

令和8年度までの目標	国語		算数・数学	
	自校A B層の割合	70.0%	自校A B層の割合	55.0%

目標達成に向けた取組			
3つの観点	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
学校全体の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教員間の情報交換および相互授業観察を実施する。 ・ 単元計画の中で、ICTを活用した探究的活動を設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字コンテストや計算コンテスト等の学習活動を適宜実施する。 ・ 放課後補習教室の稼働率を100%にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期考査期間等に全校で「学習計画表」を活用する。 ・ 江戸川っ子 study week! 期間中に「ドリルパーク」課題を全校で実施する。
特に支援が必要な児童・生徒への手立て	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「単元の振り返り」を実施し、理解が不十分な内容の補足をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字コンテストや計算コンテストの再テスト等の個別支援を行う。 ・ 補習教室担当者と教科担当が情報共有を行い、必要な個別支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ドリルパーク」課題の取り組み状況を確認し、家庭と連携して、必要な生徒に個別支援を行う。
成果指標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国学力調査 「自分の思いや考えをもとに、作品や作文など新しいものを創り出す活動を行っていましたか」 肯定的な回答 <p>75%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字コンテストや計算コンテスト等の合格者 <p>80%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国学力調査 「授業時間以外の勉強時間」 1時間以上の回答割合 <p>75%以上</p>